



広 報

みとよ



笑顔あふれて

三豊市成人式

三豊市公式ホームページ <http://www.city.mitoyo.lg.jp/>

2011
FEBRUARY

第 62 号

2



周りへの感謝の気持ちを忘れず、自分らしく前向きに歩んでいきます。大学で学んだことを生かして、将来はピアノ教室を開き、音楽を通して心のケアを行いたいと思います。

山下さくらさん
財田町



困難に局面しても決して投げ出さず、今までの体験・経験をもとに乗り越えていきます。物事を一つ一つ確実に成し遂げ、将来のために頑張ります。

富田 駿さん
仁尾町



大学生になり、さまざまな人と出会い多様な価値観にふれる中で、互いに認め合うことを学びました。互いに理解しあえる大人になります。

新卓咲季さん
詫間町



仕事や人との関わりを通して、感謝の気持ちが大切だと学びました。これからも感謝の気持ちを忘れず、どんな困難も乗り越えていきます。

長谷川綾香さん
豊中町



成人式を迎え、これまで関わってきたすべての人に感謝します。勉学に励み人間的にも成長し、仲間とともにこの困難な時代を乗り越えていきます。

秋山賢輔さん
高瀬町



感謝の気持ちを忘れずに一生懸命頑張り、将来の自分を形成していきます。そして、これまで支えてくれた人たちを、今度は私が支えていきます。

政田千彰さん
山本町



視野を広くもち、たくさんの経験を積み、社会貢献できるようにします。精神的にも大人になり、胸を張って堂々と生きていく立派な大人になります。

安森麻衣さん
三野町

新成人 二十歳の メッセージ



1月9日、平成23年三豊市成人式がマリンウェーブで行われました。

今年、三豊市で成人の仲間入りをした新成人は、平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの748人。晴れ着やスーツ姿で正装した新成人たちは、旧友との久しぶりの再会を喜び、新たな門出を共に祝いました。



▼ 成人式企画運営スタッフ ▼



成人証書授与

謝辞：真鍋孝史さん

抽選会



今あるものやエネルギー・自然を大切にします

『第1回みとよ・ヤング・エコ・サミット』が12月27日(月)に高瀬町農村環境改善センターで行われました。サミットでは、各学校で取り組んでいるエコ活動の紹介や意見交換をしたあと、全学校共同で「スマイル アフリカ プロジェクト」への参加を約束しました。

このサミットは、高瀬高校生徒会の呼びかけで市内36の全小中学校、高校が集まって初めて開催されました。

高瀬高校は、アルミ缶回収や地域清掃活動など、さまざまなエコ活動を続けています。同じように活動する市内の学校と連携し、この活動を地域に広げていこうと各学校に参加を呼びかけました。

サミットでは、環境問題に関する取り組み事例が紹介されたあと、各学校代表者により意見交換が行われました。意見交換では、各学校でのエコ活動(ペットボトルキャップ・牛乳パック・プルタブの回収や緑化・清掃活動など)や「美し



い自然を守るため、自分たちが今できること」などについて、活発な意見が述べられました。

意見交換を受けて、高瀬高校生徒会から、みんなで一丸となって取り組む共通テーマ「スマイル アフリカ プロジェクト」への参加について提案がありました。このプロジェクトは、サイズが合わなくなつて履けなくなった靴を、アフリカの子どもたちに届ける取り組みです。参加者全員の同意を得て活動を進めていくことに決定しました。

最後に全員で、今あるものやエネルギー・自然を大切にしていくことを宣言し、毎年サミットを開催することを約束しました。

わたしたちに、今できること (各学校の取り組み事例の紹介)

「もったいない」を合言葉に省エネ活動



下高瀬小学校
山口 快哉さん(5年)
磯崎 実矩さん(〃)

下高瀬小学校では、3年前に制定した「下もったいない憲法」を全校生が意識し環境にやさしい生活を送っています。

その一つが「省エネ委員会」。給食時の放送などで、使用電力量を校内に知らせたり、給食を残さず食べようと呼びかけたりしています。

また「もったいないおぼけバスターズ」を結成して、食・節水・緑・資源・リサイクル・節電の6つのグループに分かれて自分たちができる省エネに取り組んでいます。

割りばし回収にアルミ缶回収、合鴨農法での米作りや太陽光発電学習機の活用なども実践し、着実に省エネ活動の成果が出ています。

これからも、省エネ活動を実践・発信し、家庭や地域にもっと広げて行きたいと考えています。

地域住民と協力して取り組むエコ



詫間中学校
濱上 莉子さん(2年)

私たちは、スローガン「来夢?輝ける場所へ全力疾走」を掲げ、さまざまな行事や活動に取り組んでいます。

環境問題に関する取り組みで行っている「アルミ缶・牛乳パック回収」では、生徒会が中心となって、毎週水曜日に牛乳パック、毎週金曜日にアルミ缶回収を行っています。地域の方の協力もいただきながら回収して得た収益から、毎年車いすを購入して、地元の福祉施設に寄付しています。また、「たくま夢街道クリーン作戦」や「町内一斉環境美化活動」にも参加して、大勢の市民と一緒に地元の歩道や交差点などの清掃活動を行っています。

これからも、地域の人と積極的にかわりながら、輝ける場所「花と浦島の里」で全力疾走していきます。

生ごみを資源に野菜作り



笠田高校
小野 琢也さん
(農産科学科3年)

笠田高校では、三豊市と連携して「生ごみリサイクル元気野菜作り」を行っています。

これは毎日家庭から出る生ごみを使っての野菜作りです。地元の給食センターで出る野菜などの切りくずや給食の残飯を使用して土作りをし、ダイコンやハクサイ、キャベツなどの野菜を無農薬で栽培しました。

収穫した野菜を試食したところ、通常栽培より甘くておいしく、食感が良いと感じました。

今後は、幼稚園や小学校の子どもたちを招待し、生ごみでの野菜づくりについて教えていけるような取り組みがしたいと思っています。そしてゆくゆくは、三豊全体に生ごみ野菜作りを普及させ、生ごみが地域の宝物となるよう、今後もこの取り組みを継続していきたいと思っています。



皆さんの“気持ち”を入れてください

市役所1階ロビーにもペットボトルキャップ回収BOXを設置しています。1個からでも皆さんの協力をお願いします。

※ペットボトルのキャップ800個でポリオワクチン1人分になります。

紙面で紹介した事例はほんの一部です。エコ活動に取り組む各校の取り組みは、市ホームページで紹介しています。

市ホームページトップ↓学び・スポーツ↓小中学校・幼稚園・保育所↓みとよ・ヤング・エコ・サミット

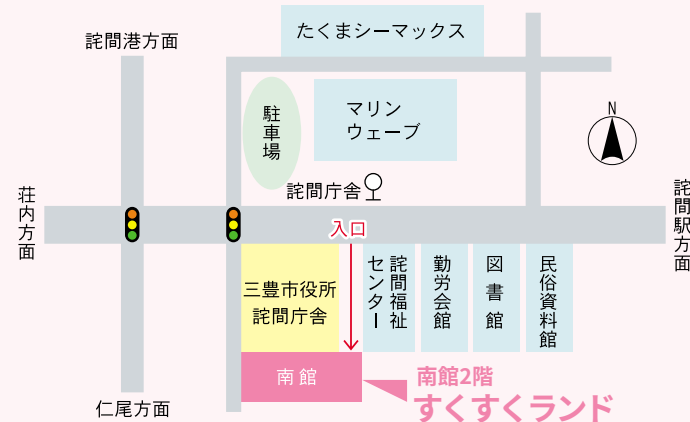
▼問い合わせ
学校教育課 ☎ 62・1139

「すくすくランド」2月7日オープン!



親子で遊び、交流し、子育て相談ができるつどいの広場「すくすくランド」が、市役所詫間庁舎にオープンします。子育て中の親子をはじめ、誰もが気軽に立ち寄れる場を提供していきます。皆さんのご利用をお待ちしています。

- 場 所 詫間庁舎南館2階
(マリンウェーブ駐車場をご利用ください)
- 開 所 日 月、火、木、金曜日
※水曜日は、三野町保健センターで「出張みの広場」を開催しています。
- 利用時間 午前9時30分から午後3時30分
- 利 用 料 無料
(おやつ代・イベント参加料別途)



オープン
イベント

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 2月13日(日) 午前10時～午後2時 |
| 場 所 | 詫間庁舎南館2階 |
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ●フリーマーケット ●バッジ工作 ●お父さんの妊婦体験 ●絵本読み聞かせ・パネルシアター (11:00～11:30) |

詫間庁舎南館2階につどいの広場が開所するのに合わせて、詫間町公民館第3分館で実施していた「すくすくランド」は、1月28日(金)をもって閉所します。

▲問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016 すくすくランド ☎83-7739



▲制服に身を包んだ団員が一条乱れぬ隊列を組んで行進



▲長年消防活動に尽力された方を表彰



▲田中団長から一年の始まりに際して宣誓



▲有事に備え本番さながらの一斉放水



▲迅速な消火活動の基本となる消防操法を披露



▲市長による観閲

1月9日、三豊市消防団出初式が上高瀬小学校運動場で挙行され、団員930人、三観広域北消防署員36人、消防車両など38台が参加しました。
式典では、10年・20年勤続の団長表彰や三観広域行政組合消防長表彰が授与され、30年勤続団員の家族に市長感謝状が贈られました。また、日ごろの練習の成果を発揮した消防操法や一斉放水も行われました。

水も行われました。田中団長は「地域住民の生命・身体・財産を守り、平和で安全な住み良い郷土を築く礎となるとともに、地域から信頼される消防団として、三豊市の安全・安心のまちづくりに努めることを誓います」と宣誓しました。

わたしたちは市民の安全・安心を守ります

平成23年 三豊市消防団出初式

市議会だより

平成22年第4回 三豊市議会定例会

平成22年第4回三豊市議会定例会は、12月2日から22日までの21日間の日程で開かれました。今定例会では、継続審査となっていた平成21年度一般会計・特別会計歳入歳出決算など決算14件を認定し、放課後児童クラブ条例の一部改正1件、指定管理者の指定について2件、市道の路線認定について9件、平成22年度一般会計補正予算など補正予算6件を可決しました。また、継続審査となっていた高瀬町緑ヶ丘総合運動公園条例の一部改正を可決し、人事案件2件の人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。一般質問は7日・8日・9日の3日間にわたり16人が行いました。



初日には、市長より議案の提案理由の説明があり、主な議案は次のとおりです。

議案第137号放課後児童クラブ条例の一部改正は「学校休業日時間」に（始業式、終業式及び修了式実施日）を含むものとするものです。

議案第138号は、「高瀬町老人デイサービスセンター」の指定管理者を高瀬町比地中「NPO法人のぞみ荘」に5年間指定するものです。

議案第139号は、「三野ふれあい産直市」の指定管理者を「三野ふれあい産直市運営協議会」に5年間指定するものです。

議案第140号から議案第148号市道の路線認定は、幅員4メートル以上の市道の認定基準に関する規則に基づき、9路線を市道と認定するものです。

議案第149号一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3億9,161万5千円を追加し、予算総額を28億7,097万5千円とするものです。歳出の主なものは、子宮頸がんワクチン予防接種事業ほか1,737万5千円、オリブ生産拡大推進事業補助金1,014万2千円、繰出金として介護保険事業特別会計6,161万7千円、後期高齢者医療事業特別会計2,568万3千円など8,877万3千円を繰り出すものです。

議案第111号、高瀬町緑ヶ丘総合運動公園条例の一部改正は、議案の訂正を行い、名称変更に加え、指定管理者に施設の管理を行わせることができる旨の条項を追加するものです。

各議案の細部にわたる審議は、付託された各常任委員会で行われました。22日の最終日には、各委員長から全議案原案可決の報告があり、採決の結果、委員長報告どおり原案を可決しました。

人事案件については、次のとおり同意しました。

人権擁護委員（敬称略）
小野 敏夫（詫間町詫間）
十川 剛（豊中町比地太）

議会日誌

14日	12日	7日	1月	22日	20日	15日	14日	12月
議会広報委員会	政務調査費検討会	議会運営委員会		まちづくり調査特別委員会	三豊総合病院企業団議会定例会	議会運営委員会 全員協議会	建設経済常任委員会 民生常任委員会	

■平成22年第4回三豊市議会定例会 審議結果

議案第97号 議案第110号	平成21年度歳入歳出決算認定 一般会計・特別会計（地域農産物利用促進センター事業・商品券事業・国民健康保険事業・国民健康保険診療所事業・老人保健事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・介護サービス事業・集落排水事業・浄化槽整備推進事業・港湾整備事業） 平成21年度決算認定 水道事業会計・病院事業会計	原案認定（全会一致）
議案第111号	高瀬町緑ヶ丘総合運動公園条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第137号	放課後児童クラブ条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第138号 議案第139号	指定管理者の指定 （高瀬町老人デイサービスセンター・三野ふれあい産直市）	原案可決（全会一致）
議案第140号 議案第148号	市道の路線認定	原案可決（全会一致）
議案第149号	平成22年度一般会計補正予算（第3号）	原案可決（全会一致）
議案第150号	平成22年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第151号	平成22年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第152号	平成22年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第153号	平成22年度介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第154号	平成22年度浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決（全会一致）
議案第155号 議案第156号	人権擁護委員候補者の推薦	原案同意（全会一致）

※ 議決年月日

議案第97号～110号 平成21年度歳入歳出決算認定・平成21年度決算認定（平成22年12月2日）
その他の議案（平成22年12月22日）

小林 照武 議員

火災お知らせは
分かり易い目標物での放送を

問 過去の放送で、毘沙門天から南225m付近で一般建物火災です。消防団員は直ちに出動云々の緊急放送がされても肝心な自治会名とか直ぐ分かる目標物を特定していただかないと、地元分団の消防団員ですら火元が何処かの理解ができず、火災放送の度ごとに混乱を招き苦情続出の状態である。適格な改善策を講じられたい。

答 確かに現在の個人情報保護法を重視した、個人名称抜きでの放送では、火災発生場所が分かりづらいとの、市民皆さまから色んな会合での苦情があり、三観広域消防との間で改善策を協議中である。その改善策としては、三観広域が活用している放送システムの中に、現在消防分団ごとに取りまとめていただいている各分団地域内の自治会名や分かり易い目標物を特定したものを組み込んでいただく方向で進めている。

近藤 賢司 議員

地域一体となった鳥獣害
防止対策について

問 今年度の有害鳥獣駆除対策事業の予算執行および被害状況を問う。指導者対象の獣害対策の手引など、どのようにされているのか。鳥獣害対策室設置は考えられないか。鳥獣害防止広域対策・モデル地区（集落単位）の考えは。

答 有害鳥獣対策事業として謝礼奨励金、市単独農業振興事業で執行して、鳥獣対策の手引は、行政やJAに配布されており、今年度中の広報紙により、全戸に対してイノシシ対策についての周知をする予定である。西讃地域には、本市・観音寺市を含んだ西讃地域鳥獣害対策協議会を設立している。

市制記念式典の考えについて

問 23年には本市5周年になるが、式典の考えは。

答 合併5周年記念式典の開催は見送り、10周年において検討し、合併市政の功労表彰は、市表彰条例に基づく表彰式をとり行う予定である。

込山 文吉 議員

三豊市知名度向上
プロジェクトについて

問 本市発信の、スポーツ大会やスポーツの国際交流を提案してはどうか。

答 スポーツによる基礎づくりも本市が発信できる将来像の一つ。スポーツの振興・充実に積極的に取り組む。韓国、陝川郡とのスポーツ大会・交流は検討課題。努力する。

地域福祉支援について

問 地域福祉支援体制の現状と課題を聞く。

答 独居高齢者や高齢者のみ世帯が増加し、認知症高齢者の増加も予想される。地域の人々が支え合う共助の力で介護保険サービスのすき間を埋める生活支援も必要になる。高齢者の生活を継続的に支援し、見守りを行う組織づくりが課題。ネットワークづくりを検討していく。ホームヘルプサービスは、ヘルパーの高齢化が顕在化しており、介護従事者の処遇改善など、雇用対策への取り組みも課題。介護保険事業計画を23年見直す。

岩田 秀樹 議員

経済波及効果の高い
「住宅リフォーム助成制度」
の実施について

問 住宅対策でなく、地域経済の活性化のための波及効果が高く、経済対策として新潟・島根・秋田県をはじめ全国175自治体で広がっている。岩手県宮古市（本市とほぼ同予算規模）では、当初5千万円で始め3回補正を組み、合計3億5千万円で実施。申請件数は全世帯の10分の1の2,221件（10月末、総工事費は10億1千万円、経済効果は45倍となっている。総工費20万円以上の工事に對して、一律10万円を支援するもの。

本市は、経済効果が高く地域内循環の、この制度を導入しないのか。

答 助成制度による岩手県や秋田県など経済効果の実績の事例を検証する。国の助成事業として、耐震、省エネ、介護など住宅をリフォームする場合に支援が受けられる。経済対策として、住宅リフォーム制度の導入は考えていない。

多田 治 議員

市長の求める幹部職員像

問 任命権者の市長が求める幹部職員としての資質とは？

答 幹部職員の役割を認識し、確な行政判断能力および意思決定能力などを養い、マネジメント能力にたけている者が幹部職員の資質を有する者と認識している。

幹部職員の養成方法は？

答 職員研修計画に基づき、人事考課者研修をはじめ、将来の課長・グループリーダーを対象としたOJT研修などを介在し、職員の質向上に努めている。今後とも人材育成の観点に基づき各種研修を実施し、求める資質のさらなる向上に努める。

民間大手企業が実施しているような幹部登用基準を設けては？

答 本市では本市職員の人事考課に関する規程を定め、人事考課の結果に基づき、昇任昇格などの確な処置を講じている。本日提案のあった基準については、重要なこととして前向きに検討していく。

水本 真奈美 議員

火災警報器の普及について

問 設置状況と高齢者世帯への無料設置について問う。

答 三観地域での調査では約40%の設置状況であり、市営住宅への設置は98%完了している。高齢者については非課税世帯に限り日常生活用具給付事業を利用していただき、今後の進捗の推移を見守り、23年6月以降再検討する。

日本脳炎ワクチンについて

問 2009年6月に安全性の高い新ワクチンが承認された。本市の接種の積極的勧奨について問う。

答 対象となる3歳児には個別に通知し、広報紙やホームページなどで啓発している。

問 ジェネリック医薬品について問う。

答 患者の方が希望した場合処方している。国保財政の厳しい中、医療費軽減のために普及啓発に努める。

建設経済常任委員会

12月15日開催の、建設経済常任委員会には、11議案が付託され審議した。

主な質疑と答弁

問 指定管理者の指定について 産直市の運営状況はどうか。

答 売上額は90万円程度であり、毎年10万円前後の利益が出ている。

問 市道の路線認定について 今回の12路線については、どのような経緯により市道認定を行うものなのか。

答 10路線については、旧町時代に寄付採納を受けていたが、町道に認定されていなかったもののうち、現地確認が終了し、市道の認定基準に合致しているものを順次提出させていただいている。また、開発行為が終了し、寄付採納を受けたものが1路線、現況が道路となっており、地元土地改良区から寄付採納を受けたものが1路線となっている。



問 一般会計補正予算関係部分 農業振興費における補助金のうち、単独事業の内容はどのようなになっているのか。

答 本年度は非常にイノシシによる被害が多く、この対策用として、くくり農・箱おり・ワイヤーメッシュなどの購入に対する補助を行うものである。

民生常任委員会

12月14日開催の民生常任委員会には、8議案が付託され審議した。

主な質疑と答弁

問 一般会計補正予算（市民部関係） 水処理課の清掃施設の老朽化に伴い整備・更新する補正だが、3年後には、中讃広域に変わるのになぜ必要か。

答 残り3年しかないが、老朽化が進んでいる。早く最小限の整備なり更新を行って、住民に迷惑をかけないようにしたい。

一般会計補正予算（健康福祉部関係）

母子家庭の母親が資格を身に付ける支援事業で、国・県・市もバックアップしているのに、なぜ返還になったのか。この事業の啓発活動の状況はどうなっているか。また、この資格取得の職種を教えてほしい。

答 ここ1〜2年は12〜13人の実績があり、それ以前は2〜3人だった。この間制度が拡充され、月の支給額が住民税非課税の方で14万1千円、

問 子宮頸がんのワクチンの対象者は。また、一回の接種額はいくらか。

答 対象者は、中学1年生から高校1年生までと、国が示している基準で予算計上している。今年度は2月からの県の実施に伴い、市も補助する。接種額は、国から正確な金額が示されていないが、国の予算段階の接種単価は、1回が1万5,939円と示されている。

以上、各議案とも慎重な審議により原案どおり可決した。

諮問 政司 議員

瀧本文子 議員

三木秀樹 議員

「子ども・若者育成支援推進法」への取り組みについて

問 本年度、「子ども・若者育成支援推進法」が施行された。対象年齢を0歳から39歳におき、成長に沿って継続した支援ができる総合的推進と、それに取り組む社会のネットワーク整備が強く示されている。市の努力義務として、支援計画策定による情報提供や助言を行う『支援地域協議会』の設置がある。地域内の子ども・若者育成支援機関および組織の連携活用が地域力になると思うが、取り組みを問う。

答 本市では、次世代育成支援行動計画があるが、対象は18歳まで。それ以降39歳までは対応がされていない。県の「子ども・若者計画」が作成されれば、これを見極めながら支援推進を図っていく。一方、現在、市内では発達障害者（児）支援のための『発達障害等支援連携会議』が動き始めた。今後、個々の活動の連携を図り、行政全体で進める社会を目指したい。

幼保一元化について

問 国はばらばらだった子育て支援政策を制度・財源・給付などを一元化し、25年度実施に向け、制度づくりに入っている。子どもにかかる制度そのものの大きな転換点を迎える。本市は、今後の幼保のあり方を2つの検討委員会です。今議論しており、23年3月にその方向性が出される。統廃合の議論とともに幼保一元化を方向性の選択肢に入れ、議論する必要があると思うが。

答 少子化対策の一元化をはかり、サービスの一体的提供に努めている。幼保一体化は国の制度の細部が今後決定されるので、その動向などを見定め対応していく。

在宅要介護者の家族手当の増額について

問 要介護度4～5の重度のお年寄りを在宅介護する家庭に月額5千円が支給されている。手当増額の意見も聞かれ、月額1万円へ増額を要望している。

答 見直しを前向きに検討している。

全職員の過半数以上を占める臨時職員の処遇改善について

問 6月議会の非正規職員に対する基本的な当局の回答を基に、市臨時職員の皆さんにアンケートを実施。対象者の49%から寄せられた「多くの不満・改善の声」で質問する。正職員と全く同じ内容・勤務形態に対し、あまりにも低賃金であり、勤務年数に関係なく同額を改善できないか。

答 他市や民間状況を勘案しているが、改善する点は上を向きながらやっていきたい。

問 子どもの看護休暇の拡充、育児休暇の制度化は切実だが、今後、慎重に検討する。

答 46%の人が残業しても手当が付かないと全職場からの声。残業手当の明細貼付も求めている。早急に改善を。

問 現場で残業手当の運用が未熟な面もあり、再度徹底する。明細書は前向きに検討。

問 取れない休憩時間。健康・安全管理の周知徹底を。

答 休憩問題は検討課題。管理等は正規と同様に対応する。

インターネットで議会の情報を！

議会ホームページから、議会の日程・議会中継・会議録など多くの情報がご覧いただけます。本会議情報としては、**審議情報**をクリックすると、定例会・臨時会の議決結果と一般（代表）質問一覧がご覧いただけます。

また、定例会・臨時会の会議録も公開しており、**三豊市会議録検索システム**をクリックすると、会議録が閲覧でき、知りたい情報を早く検索できます。「くわしく検索」画面に切り替え、ことば（用語）・発言者・開催日などから検索すると、会議録の絞り込みも可能です。どうぞ議会ホームページをご覧ください。

<http://gikai.city.mitoyo.lg.jp>

傍聴してみませんか！

本会議は年4回、3月・6月・9月・12月に行われます。議員が市政に対する一般質問を行うもの本会議です。

本会議当日、高瀬庁舎4階、議会事務局にて、傍聴受付の手続きを行えば、どなたでも傍聴（定員30人）できます。お気軽にお越しください。

* 代表質問（3月のみ）・一般質問については、生中継を行っていますので、インターネットや市内各支所でもご覧いただけます。

三豊市中小企業振興基金事業

みとよのがんばる中小企業

3

市販のデジタルカメラを使った迅速で安全な測定の開発

株式会社 五星（高瀬町）

株式会社五星は、公共事業の測量・設計や街づくりなどの分野で活躍している地元企業です。

同社では、現在、市販のデジタルカメラの高性能化に着目して、人間の目の原理（立体視）を応用した写真測量分野の研究開発に取り組んでいます。写真測量とは、地形などの対象物を2力所以上から撮影した写真

（ステレオ写真）から視差を利用して対象物の三次元の形を計測する技術のことです。

一般的な測量といえば、GPSなど高額な測量専用機材と熟練技術が必要としますが、この写真測量が普及すれば、熟練者でなくても離れた場所から安価な機材で、迅速かつ安全な測量を行うことが可能となります。例えば、災害復旧などには大変役に立つと考えています。

今回の研究開発では、迅速な作業と従来の測量と同等以上の精度を実現するための機材やソフトウェアの開発がテーマとなっています。



▲実用化すれば業界でも先駆けとなります

研究開発責任者の神原副社長は「限られた公共予算を有効に活用するためには、新たな技術への継続的チャレンジが不可欠です。今回の技術が確立すれば、今まで以上に、安価で高品質な測量サービスを提供することができると、新技術への挑戦に目を輝かせていました。」

循環型社会に向けて浄水汚泥を園芸用土に再利用

有限会社 共栄グリーン（高瀬町）

園芸用土（花の土・たい肥・肥料）の製造および販売を行っている有限会社共栄グリーン。同社は障害者への働く場の提供にも力を入れ、約20年前から丸山作業所と協力して知的障害者の雇用も行っています。近年、大手企業の薄利多売の影響を受けるようになり、園芸用土の業界も厳しい状況が続いています。

今回開発した「浄水汚泥を材料とした造粒型園芸用土」は、水道局の浄水処理の過程で発生する浄水汚泥を利用しての土作りです。今まで、産業廃棄物として最終処分が行われてきた浄水汚泥には、植物の育成を促す微生物が含まれていて、どのようにすれば園芸用土に再利用できるのか研究を重ねてきました。

これまでに培った土の成分に対する知識と経験を生かして、**肥土**との配合を行い製品化。実際に使ってみると、通常の園芸用土と変わらず植物の根の張りもよく、しかも安価に提供できます。また、処分していた浄水汚泥を再利用すれば、経費の節減だけでなく、循環型社会に向けての先進的な取り組みになります。



▲製品化しているのは四国では唯一です

「この土を使うことはエコ活動の一環となるので、小中学校などの公共施設で使ってもらいたい」と、社長の荻田さんは、エコな土が地域に広がってくれることを願っています。

▼問い合わせ 政策課 ☎73・3010

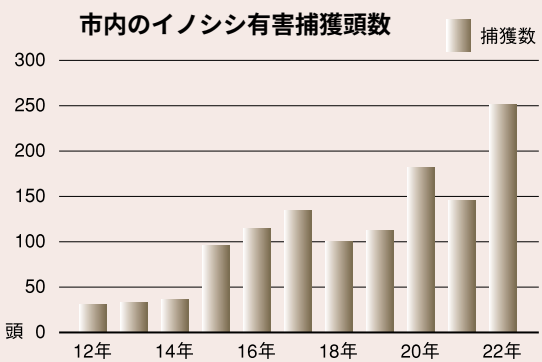


イノシシに注意!!

市内全域でイノシシの被害が増加しています。狩猟期間以外にもイノシシを捕獲していますが、最近では、日中でも街中まで出没し、さまざまな被害を引き起こしています。

被害地や目撃地域が増えている現状から、今後、被害にあったことのない人も、いつどこで遭遇するかわかりません。

そこで「イノシシはどんな動物でなぜ増えたのか」「イノシシの被害と防止対策は」「イノシシに出会った時はどうすればいいか」など、正しい知識を身につけて被害を未然に防ぎましょう。



Q1 イノシシってどんな動物なの？



【生態】
成獣で体重40kg～100kgくらい。
発情期は12月～2月で、4月～6月に平均4～5頭出産します。

【食べ物】
ドングリなどの木の实やミミズ、昆虫、果物、野菜、米のほか、生ごみなども食べます。

【能力】
ジャンプ力は最大120cm(垂直跳び)で、鼻の力は70kgのものを押し上げます。

Q2 イノシシはなぜ増えたの？



農業者の高齢化や集落の過疎化に伴い、里山の手入れや田畑の手入れができなくなり、荒れた里山や耕作放棄地が増えてきました。これまでにイノシシは雑草が繁茂する森林などに生息し、山林に生えている植物の地下茎などを食べていました。ところが里山が荒れることによって行動範囲が広がったことから、食味が良く簡単に手に入られる農作物を求めて人家近辺にも出没するようになり、農作物に被害を及ぼすようになりました。

もともと多産で、繁殖力が旺盛な動物ですが、



▲食べられて踏み荒らされた田

Q3 イノシシ被害とは？



● 田畑の農作物を食べたり、踏み荒らす。果樹の枝を折る。
● 裏山や崖などを掘り、道に土や石を落とす。

餌場が増えたことで栄養状態が良くなり、急速に生息域が拡大してきました。

Q4 イノシシの被害を防止するには？



1 寄せ付けられない環境づくり

- ① 餌場をなくす対策
 - 誰も管理していない放任の果樹は伐採する。
 - 稲刈り後の二番穂（ひこばえ）も餌となるので早めに耕起する。
 - 廃棄果実やクズ野菜を田畑やその周辺に放置しない。
- ② 隠れ場所をなくする対策
 - 耕作放棄地の草刈や、集落周辺の山際の草刈を行う。

2 侵入防止柵の設置

- ① イノシシの行動習性を利用して、効果的に侵入防止柵を設置しましょう。
 - 地域ぐるみで取り組むと「侵入防止効果が高くなる」「設置経費が軽減する」「効果的な設置ができる」などの利点があります。

Q5 イノシシと出会った時は？



3 狩猟・捕獲の実施

- ① 猟友会員に依頼し、狩猟・捕獲する。
- ② 狩猟免許を取得する。
 - 狩猟免許の取得者が減少傾向にあるので、自ら狩猟免許（わな猟）を取得し、自衛捕獲を行う。

1 イノシシと出会った時は、ゆっくり

と向かいあったまま後退し、すみやかにその場から立ち去りましょう。
※たてがみを逆立て、シユー、カツカツカツ、クチャクチャと、いかく音を出している時は、特に注意が必要です。

2 棒をふり上げたり、石を投げたりするなどの

イノシシを刺激するような行為は絶対しないようにしましょう。

3 イノシシの子（うり坊）を見かけても、かわ

いからと近づいたり、追いかけたりしないようにしましょう。近くに親イノシシがいるかもしれません。

4 絶対にイノシシに餌を与えないでください。

▼相談・問い合わせ
農業振興課 ☎73・3040

【わな猟免許講習会と免許試験を開催します】

有害鳥獣捕獲は、わな猟免許がなければ「くくり罠」や「箱おり」を使用して捕獲することができません。この機会にわな猟免許を取得し、自衛捕獲を行いましょう。

わな猟講習会

日 時	3月14日(月)～15日(火) 午前10時
場 所	サンメッセ香川 中会議室
受 講 料	8,000円
申し込み期間	2月15日(火)～28日(月)
申 し 込 み	(社)香川県猟友会事務局 ☎087-831-6920

わな猟免許試験

日 時	3月24日(木) 午前9時
場 所	県庁 北館3階303会議室
受 験 料	5,200円 (他の種類の狩猟免許を持っている人は3,900円)
申し込み期間	2月21日(月)～3月7日(月) 消印有効
申 し 込 み	県環境森林部みどり保全課 ☎087-832-3212



12/19 心ひとつに「七宝のかぜ」大合唱

三豊市の歌フェスタがマリンウェーブで行われ、保育所・幼稚園児のダンスや小中学校の鼓笛・合奏・ダンス、また、マリンウェーブカルチャーで学んでいる人たちの吹奏楽演奏やダンスが披露され、さまざまな歌のフェスタで盛り上がりました。



12/15 ホッカホカ焼きいもおいしいね

比地二幼稚園の園児が、社協や民生委員児童委員の皆さんといっしょに、北郷自治会の前川幸男さんの田んぼで焼きいもをしました。たき火にあたるのがほとんどない子どもたちですが、とてもいい体験ができた1日でした。



12/18 みっちゃん・とよさん 高松空港でおもてなし

高松空港21周年記念イベントの一環として、香川高専詫間キャンパスのお茶くみロボット「みっちゃん」「とよさん」に高松空港ビル(株)の期間限定社員の辞令が交付されました。



1/1~2 新春を祝い多彩な催し

朝日山森林公園で新春祭が開かれました。初日の出は見ることはできませんでしたが、日の出時刻にあわせた高瀬子ども太鼓童謡の初打ちとともに新春を祝う各種催しが行われ、多くの人でにぎわいました。



12/22 全国高校サッカー選手権大会壮行会

第89回全国高校サッカー選手権大会出場の高松高等学校サッカー部の壮行会が同校体育館で行われました。同校OBの登里享平選手(川崎フロンターレ在籍)も応援に駆けつけ、選手たちにエールを送りました。



1/19 中学生が幼稚園の先生を体験

事業所などの職場で仕事を体験したり、働く人たちと接して働くことの大切さを学んだりする学習活動として中学生の職場体験授業が行われ、この日は、高瀬中学校の生徒が二ノ宮幼稚園で先生を体験しました。



12/20 ゆとりを持って安全運転を

三豊市交通安全母の会詫間町のメンバーが、詫間支所前交差点で交通安全キャンペーンを行いました。亀のようにゆとりを持って「亀のマスコット」を配り、安全運転を呼びかけました。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



1/5 ようこそ三豊市へ

アメリカ・ワウパカ市から来たエミリーさんが市長を表敬訪問しました。エミリーさんは、現在高校3年生。2年前にも訪れており、そのとき三豊市が大好きになって今回の訪問につながりました。2月10日まで滞在します。



12/18 井上 唯ワークショップ「大きな家を浮かべよう」

粟島に滞在していた芸術家の一人、井上 唯さんのワークショップが行われました。参加した80人みんなでカラフルな漁網を縫い合わせ、大きな家を作りました。いつもは作れないような大きなものができ、みんな感激していました。



12/17 粟島を作品に！3人の芸術家が成果発表

粟島に滞在していた3人の芸術家(画家の三浦高宏さん・彫刻家の山田果林さん・染織家の井上 唯さん)の成果発表会が12月26日まで行われました。約4カ月間滞在し島民とのふれあいの中で芽生えた思いを作品にして披露しました。



12/5 宗吉瓦はなぜ藤原京に選ばれたのか

平城遷都1300年祭記念事業の一環として講演会が三野町社会福祉センターで行われ、奈良県文化協会連盟会長戸田守亮氏から「遷都の謎」と題して「三豊市宗吉瓦窯の瓦はなぜ藤原京に選ばれたのか」などの解説がありました。



12/16 おもちをまあるく丸めましょ

辻幼稚園の園児たちが、民生委員児童委員、若松会など地域の皆さんや保護者といっしょに「おもち」をつきました。甘〜いアンコが入っている最高のおもちが出来上がり！みんなとっても大満足でした。

平成22年分確定申告が始まります 申告と納税は正しくお早め

平成22年分の所得税の確定申告は、2月16日(水)から3月15日(火)まで、また、個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告は、3月31日(木)が申告・納付の期限となっています。

確定申告は、e・Taxで申告してみませんか。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できますので、大変便利です。

・e・Taxに関する情報
e・Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

税は納期内納付と自主納付が基本です

皆さんに納めていただく税金が市の大切な財源となり、多くの人が納期限内に自主的に納付いただいています。納期限と督促手数料の徴収日は下記のとおりです。定められた納期限までに税金を納めていない場合、督促手数料(100円)や延滞金が必要となりますのでご注意ください。

平成23年度納期限等 ▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

税 目	期	納 期 限	督促料100円 徴収開始日
固定資産税	第1期	5月2日	5月23日
軽自動車税	全期	5月31日	6月21日
市県民税	第1期	6月30日	7月21日
固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第2期 第1期 〃 〃	8月1日	8月22日
市県民税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第2期 〃 〃 〃	8月31日	9月21日
国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第3期 〃 〃	9月30日	10月21日
市県民税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第3期 第4期 〃 〃	10月31日	11月21日
国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第5期 〃 〃	11月30日	12月21日
固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第3期 第6期 〃 〃	12月26日	平成24年 1月23日
市県民税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第4期 第7期 〃 〃	平成24年 1月31日	平成24年 2月21日
固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	第4期 第8期 〃 〃	平成24年 2月29日	平成24年 3月21日
市県民税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料	〃 〃 〃 〃	随時	平成24年 4月2日

国民年金保険料の納付は 口座振替がおトクです

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になります。口座振替を利用されますと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなくとても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に引き落とされることにより月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納もあり、大変お得です。

口座振替の前納を希望される人は、通帳・通帳届出印・年金手帳または納付書をお持ちのうえ、2月末日までに善通寺年金事務所またはご希望の金融機関窓口でお申し込みください。

もうすぐ申告相談が始まります

平成22年中に納められた国民年金保険料は、全額所得控除されます。

※平成22年分「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」がお手元にならない人は、次の専用ダイヤルにお問い合わせください。

控除証明書専用ダイヤル ☎0570(070)117
受付期間 3月15日までの平日午前8時30分～午後5時15分(月曜のみ午後7時まで)
▼問い合わせ 善通寺年金事務所国民年金課 ☎0877(62)1660

高額医療・高額介護合算療養費制度

同一世帯内の後期高齢者医療制度または国民健康保険の被保険者について、毎年8月1日から翌年7月31日までの1年間に『医療』と『介護』の両方に自己負担があり、その自己負担の合算額が介護合算算定基準額(下表)を超えた場合、申請によって超えた額が支給されます。

・税に関する情報
国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>

▼問い合わせ 観音寺税務署 ☎25・2191

要介護4または5の認定を受けている人は 確定申告の障害者控除を受けられます

身体障害者福祉法による障害者認定を受けていない人でも、前年の12月31日時点で要介護4または5に認定されている人は、(特別)障害者控除の対象としています。対象となる人は、確定申告の際に三豊市障害者控除対象者認定書が必要となりますので、事前に介護保険課または各支所で申請を行ってください。

▼問い合わせ 介護保険課 ☎73・3017

後期高齢者医療制度の被保険者で平成21年度分(計算期間：平成21年8月1日から平成22年7月31日)の支給の対象となる人には、申請のお知らせが送付されていますので申請手続きをしてください。(国民健康保険の被保険者で支給の対象となる人にも別途お知らせを送付する予定です)

※平成20年度分(計算期間：平成20年4月1日から平成21年7月31日)の申請は随時受け付けていますが、平成23年7月31日を過ぎると申請できなくなりますのでご注意ください。

申請に必要なもの(申請先：健康課または各支所)

- ・後期高齢者医療または国民健康保険の被保険者証
- ・介護保険の被保険者証
- ・申請者の印鑑
- ・振り込み口座の分かるもの(被保険者本人以外の口座への振り込みは「委任状」が必要です)

介護合算算定基準額

70歳以上の場合			
所得区分		平成 21 年度	平成 20 年度
		医療＋介護	医療＋介護
現役並み所得者		67 万円	89 万円
一 般		56 万円	75 万円
低所得者	Ⅱ	31 万円	41 万円
	Ⅰ	19 万円	25 万円

70歳未満の場合			
所得区分		平成 21 年度	平成 20 年度
		医療＋介護	医療＋介護
上位所得者		126 万円	168 万円
一 般		67 万円	89 万円
住民税非課税世帯		34 万円	45 万円

▼問い合わせ 健康課 ☎73・3014
介護保険課 ☎73・3017

みとよHOT ほっとNEWS



12/21 豊中町老人クラブが交通キャンペーン

豊中町老人クラブ社会部のメンバー約30人が、比地大小学校前交差点で交通キャンペーンを行いました。「シートベルト着用徹底」などと書かれたのぼりを持って交差点に立ち、安全運転を呼びかけました。

12/23 若い力が競い合う

第5回三豊市長杯中学校バスケットボール大会が豊中町体育館で行われました。どのチームも練習の成果を発揮し、全力で戦いました。結果は次のとおりです。

【男子】優勝 豊中中学校 準優勝 和光中学校
【女子】優勝 豊中中学校 準優勝 高瀬中学校



12/19 ロボット相撲全国大会で4度目の優勝

全日本ロボット相撲全国大会が東京国技館で開催され、ラジコン部門で三豊工業高校が1位・2位・3位を独占しました。結果は次のとおりです。(敬称略)

【優 勝】八代貴裕(1年・仁尾町)・西谷信誉(2年・豊中町)
【準優勝】池田紘彰(3年・豊中町)・吉田勇也(1年・仁尾町)
【3 位】石川聖卓(OB)・三谷勇人(2年・三野町)



みとよHOT ほっとNEWS



12/16 小さな親切作文コンクール入賞おめでとう

全国「小さな親切」作文コンクールで入賞した勝間小学校4年の羽野みやびさんが市長を表敬訪問しました。小銭入れを拾って届けた時や届けたあとの心情、勇気を出して落とし主である老夫婦に声をかけた時のことを作文に書いています。

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種が始まります

今月から子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンに対して接種費用が無料になる事業が始まります。これらの予防接種は任意接種ですので、希望される人のみ接種してください。

接種対象者、接種回数等は次のとおりです。内容をご理解のうえ、この機会に予防接種をしましょう。詳しくは市ホームページをご覧ください。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんは、子宮の入口付近にできる「がん」で、近年20～30歳代の人が増えていきます。

原因は、HPV（ヒト・パピローマウイルス）の感染により起こります。HPVに感染すると1000人に1～3人が子宮頸がんになります。

子宮頸がんは、ワクチン接種による予防ができる唯一の「がん」です。ただ、ワクチンを接種したからといって完全に予防できるものではありませんので、20歳から1～2年に1度は子宮頸がん検診を受けるように心がけましょう。

対象

三豊市に住民登録がある中学校1年生から高校1年生に相当する年齢の女子（平成6年4月2日生まれ～平成10年4月1日生まれ）

接種回数

3回（2回目は1回目接種から1カ月後・3回目は1回目接種から6カ月後）

助成内容

2月1日以降の接種に対して接種費用を全額助成（1月31日以前の接種は対象になりません）

ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

ヒブは、小児細菌性髄膜炎の原因として最も多い「インフルエンザ菌b型」という細菌の略称です。ヒブによる小児細菌性髄膜炎は、かかる約5%が死亡し、約25%に後遺症が残るといわれる、非常に経過の悪い感染症で、年間約600人がこの病気にかかっています。多くの場合は生後3カ月から5歳になるまでの子どもに最も多いので要注意です。

小児の肺炎球菌は、肺炎の原因になる菌で、それだけでなく細菌性髄膜炎や菌血症や中耳炎といった病気も引き起こします。菌血症とはいつもは子どものノドや鼻の奥にいる肺炎球菌が、何かのきっかけで血液のなかに入り込み、突然高熱がでる病気です。そしてそれが進むと細菌性髄膜炎になります。細菌性髄膜炎は時に命に関わったり、難聴やマヒなどの後遺症が残ることがあります。はじめはカゼと区別しづらく重症化すると怖い病気です。

対象

三豊市に住民登録がある生後2カ月以上5歳未満の乳幼児

助成内容

2月1日以降の接種に対して接種費用を全額助成（1月31日以前の接種は対象になりません）※市が発行した予防票を使用しない場合は助成の対象となりません。

予防接種予防票発行開始日

2月1日（火）から子育て支援課で発行します。※各支所では発行できません。

接種医療機関

三豊・観音寺市または県内の指定医療機関
対象児には、個人通知でお知らせします。

※市が発行した予防票を使用しない場合は助成の対象となりません。

接種医療機関

予防票が届いたら、接種希望者または家族の人が、三豊・観音寺市または県内の指定医療機関に予約をして接種してください。

予防票の発行

健康課から対象者に予防票を郵送で送付します。予防票を紛失した場合は健康課で再発行します。※各支所で予防票の再発行はできません。

接種期限

平成24年3月31日まで
※期限内に3回接種するためにも1回目は9月までに受けましょう。3回接種できないで接種期限を過ぎると、残りの接種費用は自己負担になります。

子宮頸がん予防ワクチン
接種対象者の保護者へお知らせ

・対象者には健康課から予防票を送付します。同封するお知らせをよくお読みください。
・この予防接種は必ず接種しなければならぬものではありませんので、希望される人が接種してください。
・高校1年生に相当する年齢の女子で接種を希望する人は、3月31日までに1回目を接種していないと4月以降に接種をした場合、全額自己負担となります。2カ月間という非常に短い期間に接種する必要がありますので、ご注意ください。

問い合わせ

健康課 ☎ 73・3014

接種回数（接種開始時期により回数が異なります）

ワクチン	接種開始時期	初回接種	追加接種	接種回数
ヒブワクチン	生後2カ月以上7カ月未満	3回	1回（3回目から1年後）	4回
	生後7カ月以上1歳未満	2回	1回（2回目から1年後）	3回
	1歳以上5歳未満	1回	※接種開始年齢が1～2歳未満で医師が認めれば追加接種可能	1回
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月以上7カ月未満	3回	1回（3回目から60日以上の間隔・標準として12～15月齢）	4回
	生後7カ月以上1歳未満	2回	1回（2回目から60日以上の間隔で12月齢後）	3回
	1歳以上2歳未満	2回		2回
	2歳以上5歳未満	1回		1回

予防票の発行

まず指定医療機関に予約をし、接種日が決まれば子育て支援課に來所するか、電話でお問い合わせください。接種履歴等の確認後、予防票を発行します。

助成期限

平成24年3月31日まで

問い合わせ

子育て支援課 ☎ 73・3016

みとよHOT
ほっとNEWS



12/15 三豊市少年少女発明クラブの作品が全国大会へ

香川県・（社）発明協会香川県支部主催の「第66回香川の発明くふう展」で入賞した三豊市少年少女発明クラブの部員の皆さんが市長を表敬訪問しました。入賞した作品は、全日本学生児童発明くふう展へ出展されました。入賞者・激励賞受賞者は、次のとおりです。（敬称略）

【入賞者】 森 郁弥（中1） 浅田 樹生（小6）
中井 一（中1） 筒井 唯那（小2）
筒井 睦敬（小3） 筒井 皓脩（小5）
【激励賞】 筒井 唯那（小2） 横田 智美（小3）

12/11 みんなの命輝くために

三豊市青少年健全育成市民会議、三豊ライオンズクラブ等の主催による講演会がマリノウェブで開催され、家族ふれあい・あいさつ運動優秀作品表彰、功労者表彰に引き続き、ジャーナリスト 大谷昭宏氏による講演が行われました。



12/4 民生委員児童委員委嘱状交付式

民生委員児童委員の一斉改選に伴う、民生委員児童委員の委嘱状交付式と退任者への感謝状授与式が、高瀬町農村環境改善センターで行われました。民生委員児童委員152人、主任児童委員14人が委嘱されました。



みとよHOT
ほっとNEWS



12/8 みんなで育てた米でもちつき大会

もちつき大会が上高瀬小学校で行われ、5・6年生が学校の実習田で大切に育てたもち米を使って、上小ふるさとの会やPTAの皆さんといっしょに“きね”と“うす”を使い、全校生でもちつきをしました。

がん検診のご案内

●希望申込書を返信しましょう

＊平成23年度がん検診希望申込書を対象者のいる世帯にお送りします。

2月25日(金)までに必ず同封の返信用封筒で返信するか、健康課または各支所までご持参ください。

＊大切な申込書ですので、ご家族で確認してください。

●健診が受けやすくなります

＊子宮頸がん検診・乳がん検診は、集団検診または医療機関検診のどちらかで受診できます。
なお、平成22年度未受診者が対象です。

＊安全性を確保するために、特定健診(6～7月)とがん検診(7～11月頃)の実施時期が別になります。

＊待ち時間を軽減するために胃がん検診・乳がん検診を時間予約のご案内します。

※がん検診を希望しない人や国保人間ドック検診を希望する人は、申込書の返信は不要です。

国保人間ドックを希望する人は、平成23年度国民健康被保険者証(3月末頃発送予定)と同封する「国保人間ドック受診申込書」でお申し込みください。

▼問い合わせ

健康課 ☎ 73・3014



健康知っ得情報 正しい歩き方を知っていますか？

冬場は、どうしても体を動かす機会が減り、内臓脂肪がつきやすくなっています。蓄えられた脂肪を落とすには、継続した運動が大切です。無理をせず、まずは毎日の生活にプラス1000歩(約10分)を心がけてみましょう。

いい歩き方のポイント



背筋を伸ばして胸を張る
目線はいつも景色を楽しめるように前を向く

膝は伸ばす
かかとから着地し、体重を親指の付け根へ移動させつま先で大地をキック

肩の力を抜き腕は前後に振る

靴・つま先に余裕があり足の動きによって靴底が曲がる
・かかと部分にクッション性と安定性がある
・すべりにくい靴底

※けがを防ぎ、疲れを翌日に持ち越さないためにも前後のストレッチと水分補給を心がけましょう。

▼問い合わせ

健康課 ☎ 73・3014

健康長寿応援

介護の悩み

一人で抱え込んでいませんか？

介護にはさまざまな悩みがつきものです。

悩みを一人で抱え込んでしまうと、気持ちに余裕が持てなくなり、ストレスとなり、介護者自身の体調が崩れたり、高齢者への虐待にも繋がります。

悩みは人に話せば楽になることも多いものです。家族や信頼できる友人等に話を聞いてもらいましょう。

(介護をする時のポイント)

＊プライドを傷つけないように、高齢者の意思や人格を大切にします。子ども扱いせず、大人の言葉で会話しましょう。

＊自分でできることは自分でもらい、相手のペースに合わせてみましょう。

＊ゆとり時間をもって話を聞きましょう。

地域包括支援センターでも相談を受け付けていますのでお気軽にご相談ください。



▼問い合わせ

地域包括支援センター
(介護保険課内) ☎ 73・3017

三豊市奨学金貸付希望者募集

●貸付対象者

平成23年度に学校教育法に規定する学校のうち、高等学校の全日制・中等教育学校の後期課程・特別支援学校の高等部・大学(大学院を除く)・高等専門学校に在学する人

●貸付要件(すべての要件を満たす人)

- ・市内に住所を有する人(進学のため他の市町村に住所を移す人を含む)
- ・修学意欲があり学校長が推薦する人
- ・経済的な理由により修学が困難であると認められる人(ただし市税を完納している世帯)

●選考

奨学生選考会議で決定

●貸付額

・高等学校等	月額	10,000円以内
・高等専門学校・短期大学	月額	20,000円以内
・大学	月額	25,000円以内

●貸付期間および利息

貸付期間は、貸し付けを受ける月数を通算して、奨学生の在籍する学校の修学年限に相当する月数以内とし、無利子とする。

●返還

正規の修学期間が満ちた日の翌年4月から、10年以内に月賦・半年賦・年賦払いにより返還

●申請書類

- ・奨学金貸付申請書
- ・奨学生推薦調書
- ・所得、課税証明書(世帯全員のもの)
- ・納税証明書(世帯全員のもの)

特定不妊治療費助成事業

子どもをほしいと望んでいるが、治療費が高額なため治療をあきらめざるを得ない夫婦に対して、不妊治療費の一部を助成しています。

●助成対象者(すべての要件を満たす人)

- ・市内に在住し法律上の婚姻をしている夫婦
- ・特定不妊治療以外の治療法では妊娠の見込みがないか、極めて少ないと医師に診断された人
- ・夫および妻の前年度所得(1月から5月までの申請については前々年の所得)の合計額が730万円未満の人

●助成額

・特定不妊治療に要した費用のうち、県の助成額を控除した額の2分の1以内で、1年度あたり上限20万円※申請書類は、子育て支援課に置いてあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。
詳しくは、子育て支援課へお問い合わせください。

▼問い合わせ

子育て支援課 ☎ 73・3016



三豊総合病院 2月の健康教室

●食べて治してハッピーライフ テーマ(脳卒中)

○健康講座

「寝たきり原因第1位、脳卒中を予防する」

日時 2月4日(金)午後2時～3時30分

○調理実習(定員20人)

「お魚メニューで血液さらさら」

日時 2月25日(金)午前10時～正午

●腎臓病教室

○調理実習

「蛋白質をおさてもおいしいメニュー」

日時 2月17日(木)午前10時30分～正午

申し込み期限 2月10日(木)

●夜間糖尿病教室 テーマ(お口の健康と糖尿病)

○試食会(定員20人)

「野菜をおいしくたっぷり食べて血糖安定」

日時 2月3日(木)午後6時～7時30分

※毎回血糖・尿糖・体脂肪の測定を行いますので、希望者は教室の開催時間10分前までにお越しください。

★都合により日程(時間)を変更する場合あり

★各教室とも事前予約が必要

★調理実習・試食会は実費600円が必要

▼申し込み・問い合わせ

三豊総合病院健康管理センター ☎ 52・2726

人権擁護委員に委嘱されました

1月1日付けで、次の方が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。(敬称略)

渡里 典子(詫間町・再任)
近藤 貞則(山本町・新任)
石井 昭夫(高瀬町・新任)
秋山 茂利(豊中町・新任)

▼問い合わせ 人権課 ☎ 73・3008

地上デジタル放送視聴のための低所得者支援の拡大

支援の対象を「NHK放送受信料全額免除世帯」に加えて「市町村民税非課税世帯」に拡大します。

新たな支援の対象と内容

まだ地上デジタル放送に対応できていない「世帯全員が市町村民税非課税世帯」が対象で、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要です。支援として、簡易なチューナー(1台)を無償で給付(配送)し、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。(チューナーの訪問設置・アンテナ改修等はいりません)

申し込み方法

申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。申込書は、インターネット・電話等で同センターからお取り寄せください。申し込みには「世帯全員が記載された住民票の写し」と「世帯全員の市町村民税非課税証明書」が必要です。

問い合わせ

▼問い合わせ
(支援制度について)
地デジチューナー支援実施センター ☎ 0570023724
(NHKの放送受信契約について)
NHK ふれあいセンター ☎ 0570077077
(NHK放送受信料全額免除世帯支援について)
地デジチューナー支援実施センター ☎ 0570033840

今なら住民基本台帳カードを無料交付

住民カードを3月31日まで無料交付しています。

※4月1日以降は交付手数料500円が必要です。

住民カードは、写真付きと写真無しの二種類ありますが、写真付きカードは公的な身分証明書として次のような時に利用できます。

- ◇住民票の写しなどの交付請求
- ◇銀行口座の新規開設
- ◇特に高齢者の運転免許証返納後の身分証明書
- ◇携帯電話などの契約

申請方法

申請受付・交付

市民課(各支所では即日交付はできません。後日支所窓口での受け取りになります)

申請に必要なもの

- ◇申請書(窓口にあります)
- ◇顔写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm 無帽・無背景・6カ月以内に撮影したもの)
- ※写真付きの住民カードを希望する場合のみ
- ◇本人確認ができる書類(原則2点以上必要)
- ①身分証明書(運転免許証やパスポートなど)
- 運転免許証のみの場合は暗証番号の入力が必要
- ②各種資格の免許証・健康保険証・年金手帳・各種年金証書など市長が適当と認める書類

※身分証明書をお持ちでない場合や代理人申請の場合は即日交付できません。自宅へ照会書を送りますので、回答の上市民課までご持参ください。

受付時間

午前8時30分～午後5時
(土日・祝日・年末年始の休日を除く)

▼問い合わせ 市民課 ☎ 73・3005



「県政について話そう」

知事意見交換会 参加者募集

県では、県民参加の開かれた県政を推進するため、知事が県民の皆さんと直接意見交換を行う「知事意見交換会」を1月中旬から3月上旬にかけて、全市町で計18回実施しています。テーマは、現在県が策定中の次期総合計画の基本目標等です。

三豊市会場での参加者を募集しますので、希望者は次の要領でお申し込みください。

なお、三豊市会場以外での参加も可能ですので、詳細は、県広報誌・県ホームページをご覧ください。

開催日時(会議は公開)

3月1日(火)午後6時30分～8時30分

会場

高瀬町農村環境改善センター大ホール

募集人員

15人

応募資格

県内在住の人

応募期限

2月19日(土)(当日消印有効)

応募方法

三豊市会場(3月1日)と明記のうえ住所氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別を記入して、はがき・FAX・Eメールでお申し込みください。県ホームページからも応募できます。

応募先

〒7608570 高松市番町4丁目1-10
香川県総務部広聴広報課
FAX 087(862)3000
Eメール kochi@pref.kagawa.lg.jp

参加者の決定

募集人員を超える応募があった場合は抽選とし、結果については、応募者に対し別途通知します。

▼問い合わせ 県総務部広聴広報課 ☎ 087(832)3022

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧

農業委員会等を経由して提出していただいた農業委員会委員選挙人名簿登録申請書は、農業委員会審査・判断を行い、選挙管理委員会が選挙人名簿を調製します。そこで正確を期するため、平成23年度農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行います。登録されているかどうか、耕作面積等に誤りがないか等の確認をされる人は、縦覧期間内に必ず申し出てください。

選挙人名簿に登録されていないと投票やリコール請求ができませんので、登録されているか等の確認をお願いします。

縦覧期間

2月23日(水)～3月9日(水)(15日間)
午前8時30分～午後5時

縦覧場所

三豊市選挙管理委員会事務局 市役所2階 総務課内

問い合わせ

三豊市選挙管理委員会事務局 ☎ 73・3000

自治会集会所の建設事業費補助金制度

自治会集会所の建築(新築・増築・改修および既存建物の購入)に対し補助制度があります。

補助率

補助対象経費の3分の1以内

補助金限度額

新築(最高500万円まで)
増築(最高100万円まで)
改修(最高100万円まで)

既存建物の購入(最高500万円まで)
※補助対象経費が100万円に満たない場合は対象外です。

また補助対象とならない経費もあります。

▼問い合わせ 総務課 ☎ 73・3000

少年育成センター

今月は、「自転車の交通ルール」についてお知らせします。

4月から11月末までの被補導者数は、425人です。そのうち、道路交通法違反(自転車二人乗り・並進・信号無視・無灯火・走行中携帯)で補導された人は219人で、全体の52%を占めています。

従来、自転車は「道路交通法」において車両として扱われ、違反行為として

- 右側通行 ○信号無視
- 並進 ○一時不停止
- 二人乗り ○右左折方法違反
- 片手運転(傘差し・携帯電話等)
- 無灯火 ○飲酒運転

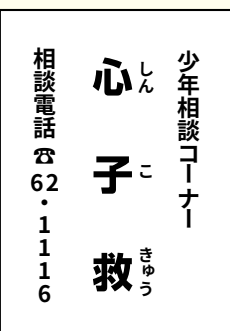
さらに、「香川県道路交通法施行細則」(平成21年9月1日施行)では、次のようなことが定められています。

- 傘差し運転の禁止(5万円以下の罰金)
- 携帯電話を使用しながらの運転の禁止(5万円以下の罰金)
- ヘッドホンを使用しながらの運転の禁止(5万円以下の罰金)

ルールを守ることは尊い命を守ることに繋がります。今後、学校教育において指導を徹底することにも、大人自身が模範を示し、地域ぐるみで自転車の「道路交通法」違反をなくしていきたいものです。それは、被補導者の減少にもつながります。

問い合わせ

少年育成センター
☎ 62・1115



目指せ男女共同参画社会

No.17

市内の企業を訪問

男女共同参画推進ネットワーク会議では、先日男女共同参画の意識向上をはかるため、市内の企業を訪問しました。

実際に職場を見学させていただき、女性が活躍している姿を見たり、代表者の話を聞いたりすることで、各企業の男女共同参画の現状を知ることができました。

訪問先では、管理職である女性から、自分の今のまでの生き方をはじめ、実行方針や会社としての取り組み、またワーク・ライフ・バランスのとれた生活ができていることの紹介がありました。家族や職場の協力があるからこそ、自分の趣味を大事にすることができ、充実した生活が送れるということでした。

また、女性が生き生きと働くためには、次のことが必要であると結ばれました。

- ・責任ある仕事を任せる
- ・それを行うための教育の場を提供
- ・支援する環境の整備

皆さんの会社はいかがですか?



問い合わせ

政策課 ☎ 73・3010



大韓民国
友好都市

はぶちよんぐん 陝川郡は **どんなんどこさ?**

韓国南部の内陸に位置し、春には美しいツツジが咲き、夏には水中マラソンが楽しめる面積983km²、人口約5万人の美しい田園都市です。ユネスコ指定世界文化遺産・世界記録遺産として登録されている海印寺があり、お釈迦様の教えである仏経やそれを印刷するための木版が81,350枚も保管されています。今年、この大蔵経が高麗時代から作られて1千年を迎えることを記念して世界文化祝典を予定しています。



▲海印寺
(ヘインサ)
八万大蔵経



特産品

イチゴ、パプリカ、タマネギ、シイタケ、梨、韓牛“陝川黄土韓牛”、陶器など

募集 『陝川第10回さくらマラソン大会』市民ランナー

「三豊走友会」の人たちが、さくらマラソンを通して民間交流を行います。皆さんもいっしょにスポーツを通して国際交流を深めませんか。

日 時	4月2日(土)～5日(火) 【大会は4月3日(日)】
コ ー ス	5km、10km、ハーフ、フル (韓国陸上連盟公認コース)
参加資格	18歳以上の健康な人
コースの特徴	全コース傾斜が少なく、両側桜並木の中を気持ちよく走れる
日 程	三豊市→陝川郡→マラソン大会参加、歓迎交流会参加→韓国国内見学→三豊市
募集定員	約30人
費 用	自己負担
申し込み期限	2月28日(月)



▶問い合わせ (財)三豊市国際交流協会 ☎56-5121 (火曜休館) <http://www.mitoyo.org/>

駅からウォーク ～出雲大社讃岐分院と琴弾公園ウォーク～

縁結びで有名な出雲大社の讃岐分院、岡本焼の窯元「やとうや」で作品ギャラリーを見学。一夜にして作ったと言われる琴弾公園内の巨大銭形砂絵を展望台から、そして間近で見てその大きさを実感していただきます。

開催日	3月5日(土)
集合場所	JR比地大駅 午前9時40分集合
コ ー ス	約12km(約6時間) JR比地大駅 → 出雲大社讃岐分院 → やとうや(岡本焼) → 桑山公民館 → かなくま餅 → 琴弾公園 → 展望台 → 銭形砂絵・道の駅 → 観音寺駅(16:00頃)
参 加 料	500円(保険料他)
申し込み期限	3月2日(水)

▶申し込み・問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56-9121

「三豊市偉人伝 ～大久保諒之丞の実像～」

講演会

四国新道の開通や瀬戸大橋の構想の提言など、郷土の発展と人々の幸せを願って活躍した偉人、大久保諒之丞について学ぼう。

日 時	2月12日(土) 午前10時30分
場 所	香川用水記念公園映像室(講習室)
講 師	大久保諒之丞研究家 伊藤 悟 氏
定 員	80人(先着順)

▶問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56-9121

旬の味を楽しむ

フルーツ王国 簡単レシピ みとよの

市民の皆さんが考えた今が旬の三豊産の野菜や果物などを使った料理のレシピを紹介しています。



材料 (5人分)

もち米・・・4カップ
うるち米・・・1カップ
ワラビ・・・150g
フキ・・・4本
シイタケ・・・5枚
タケノコ・・・150g
ニンジン・・・小1本
かしわ・・・200g
ゴボウ・・・1/2本
くり・・・5個
ぎんなん・・・10個
酒・・・大さじ2
しょう油・・・大さじ2
砂糖・・・小さじ1
塩・・・小さじ2
だし汁・・・1/2カップ

▶問い合わせ 農業振興課 ☎73-3040



作り方

- ① もち米は洗って1晩水につけ、ざるにあげて水気を切る。
- ② ワラビは3cmの長さ、フキは斜め薄切り、シイタケはいちよう切り、ニンジン半月切り、ゴボウはさがきにする。
- ③ 鍋に油を入れ、かしわ、ゴボウを炒め、さらに山菜を入れて分量の調味料で調味する。
- ④ ③の煮汁を切る。(煮汁はとっておく)
- ⑤ 蒸し器に、洗っておいたうるち米と①のもち米、④で煮汁を切った具をまぜ合わせたものを入れて蒸す。
- ⑥ あらまし蒸せたところへ④の煮汁を3回に分けて打水し最後の打水の時に切り返しをする。
- ⑦ 切り返しあとさらに5分ほど蒸し上げる

《蒸し方》

20分蒸す→(打水)→5分蒸す→(打水)→5分蒸す→(打水をして切り返し)→5分蒸して出来上がり

財田町生活研究
グループのすすめ



▲5年球



美味しいは地産地消 から ⑧ 財田町にコンニャク芋発見?!

昨年の夏、財田町の産直市「三ノ瀬」の畑に、珍しい作物が育っていました。お店の人に何うと、群馬県から種球を取り寄せ、毎年栽培しているコンニャク芋とわかりました。そこで、地元の子供もたちに、ぜひコンニャク作りを体験させたいと提案したところ、全面的に協力してくれることになりました。

コンニャク作りプロ級の腕をもつ生産者、谷川玲子さん、元木晶子さん、竹林栄子さんの指導のもと、和光中学校1年生が挑戦しました。

種球・1年球・3年球・5年球の実物を目の前にした生徒は、初めて見るコンニャク芋に驚いていました。芋をゆでて、ミキサーにかけるところまでは生産者の人が行い、石灰を入れて混ぜるところからは、生徒たちも参加して一緒に作りました。手がかゆくなる生徒もいましたが、石灰を入れると、「スライ

ムみたいやで」とか「こんなので本当にコンニャクができるの」と話しながら、自分の持ち帰り用を丁寧に成形し湯がきました。

出来上がりが近づくにつれて大きく膨らみ「これ、おれが作ったやつ」「こんなに大きくなったよ」「本当にコンニャクになったよ」と感動していました。

子どもたちも、作り方を具体的に体験することで、栽培の苦労やものづくりについて一段と深く理解ができました。

▶問い合わせ 学校給食課 ☎62-1114

お知らせ

三豊市メール配信
サービス実施中
登録はこちら



相談

弁護士との多重債務者無料相談会

- 日時 2月22日(火)
午後1時～3時
- 場所 山本町農村環境改善センター
- 相談 1人30分
4人まで(要予約)
- 申し込み期間 2月8日(火)～14日(月)
- 申し込み・問い合わせ 福祉課
☎73・3015
- 日時 2月23日(水)
午前9時30分～午後5時
- 場所 豊中町保健センター
- 相談内容

若者自立支援相談 (さめぎ若者サポート ステーションの出張相談)

- 就職支援相談
キャリアカウンセリング
■対象 15歳からおおむね39歳までの人
またはその家族
- 問い合わせ 商工観光課
☎73・3042
- さめぎ若者サポートステーション
保護者セミナー
- 日時 3月8日(火)
午後1時～3時
- 場所 豊中町保健センター
- 内容 『人生はいつでもスタートライ
ンにつける』
- 助言者 臨床心理士 浅田 みちる 氏
- 対象 子どもの就職等でお困りの保護者
※前日までに電話で予約
- 申し込み・問い合わせ 商工観光課
☎73・3042



サポートステーション
☎0877(58)1080
「青年期ひきこもり」
親のグループワーク

- 日時 毎月第4金曜日
午後1時30分～3時
- 場所 県精神保健福祉センター
- 対象 義務教育修了後の「社会的ひきこもり」の状態にある青年期(概ね30歳まで)の子を持つ親
※事前予約が必要
- 申し込み・問い合わせ 県精神保健福祉センター
☎087(804)5566
- ナースバンクサテライト相談
- 日時 2月17日(木)
午前10時～午後3時
- 場所 三豊合同庁舎
- 対象 卒業見込みの看護学生、就職先を探している看護職の人など
- 内容 香川県看護協会職員による就業相談および無料職業あっせん
- 問い合わせ 香川県ナースセンター
☎087(864)9075

講座・教室

人権・同和問題講演会

- 日時 2月19日(土)
午後2時～
- 場所 仁尾町老人福祉センター
- 内容 『人権文化を考える
あゝ桃太郎と三番叟』
阿波木偶「三番叟まわし」等の
人形芝居の上演も行います。
- 講師 辻本 一英 氏
- 問い合わせ 人権課
☎73・3008

人権講演会 『こけ枝のほのぼの人権断』



- 日時 2月26日(土)
午後1時30分～3時
- 場所 インパルみの
- 講師 桂 こけ枝 氏
- 問い合わせ 三野町公民館
☎73・3114

安心安全のまちづくり講演会

- 日時 2月13日(日)
午後1時30分～3時
- 場所 三野町社会福祉センター
- 内容 『地域力を高めるために今できること』
- 講師 北淡震災記念公園
副館長 米山 正幸 氏
- 問い合わせ 三豊市社会福祉協議会三野支所
☎72・2800
- 日時 2月27日(日)
午後2時～4時
- 場所 マリンパレスさぬき
- 内容 ・基調講演
「市民と行政とのかけ橋」
香川大学法学部教授 三野 靖 氏
・落語
「代書屋」 桂 こけ枝 氏
・パネルディスカッション
「行政書士に聞いてみよう」
- 問い合わせ 香川県行政書士会
☎087(866)1121

行政書士法制定60周年記念事業 『昔代書屋 今カバチャレ』

- 青少年健全育成特別講演会
日本高校野球連盟審判規則委員会委員長の木嶋氏による野球を通じた青少年健全育成講演と、審判に関する質疑応答を行います。
- 日時 2月11日(金・祝)
午後1時30分～4時30分
- 場所 観音寺市民会館 中ホール
- 対象 中・高校球児、中・高校野球に関わる指導者など
※事前に申し込みが必要
- 申し込み・問い合わせ 観音寺ライオンズクラブ
☎25・1752
- 木造住宅耐震対策講座
木造住宅の耐震対策・最初にすること
耐震改修の専門家が、住まいの耐震対策のポイントをわかりやすく説明します。
- 日時 2月8日(火)
午後1時30分～4時
- 場所 サンポートホール高松
- 定員 120人(先着順)
※防災グッズを配布します
- 申し込み・問い合わせ 県土木部住宅課
☎087(832)3584

約1300年前 藤原宮の瓦を作った古代瓦窯 宗吉かわらの里展示館 無料開放デー

■日時 2月27日(日)
午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

- 内容 ○観覧料・粘土作品づくりが無料になります。
観覧時は展示説明をします。
○粘土作品づくり(ミニ瓦・ミニ鬼瓦・土笛など)
粘土500g、1人作品1点まで、製作指導、
焼き上げ無料(約1カ月後)。
- ※焼き上げ後の配送を希望される場合は有料です。



▶問い合わせ 宗吉かわらの里展示館 ☎56-2301

税務課からのお知らせ

2月は 固 定 資 産 税(第4期分)
国民健康保険税普通徴収(第8期分)
介護保険料普通徴収(〃)
後期高齢者医療保険料普通徴収(〃)の納付月です。

口座振替日および納期限 2月28日(月)

☆納期限内に納めましょう。
☆市税等の納付は便利な口座振替をご利用ください。

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

平成23年度
かがわ長寿大学受講生募集

- 受講資格
4月1日現在で満60歳以上の人
- 定 員
190人
- 開講期間
4月～平成25年3月（2年制年間26日間（1時限9分・1日2時限）
- 受講場所
県社会福祉総合センター
- 受講料
1年につき25,000円（予定）
- 申し込み期限
2月28日（月）当日消印有効
- 申し込み・問い合わせ
（財）かがわ健康福祉機構 ☎ 087（863）0222
- NHK学園生涯学習通信講座
趣味・教養から語学・資格まで幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。
- 受講期間
3カ月～1年（講座によって異なります）
- 申し込み方法
左記に案内書を請求して講座を選んでもからお申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ
NHK学園 ☎ 042（572）3151 <http://www.n-gaku.jp/life/>

- 参加料
300円（中学生以下無料）
- ※傷害保険料含む
- ※当日受付集金
- 準備物
弁当・飲料水・雨具等
- ※事前申し込み不要
- ※当日、ウォーキング教室などのイベントを予定（荒天時中止）
- 問い合わせ
香川県ウォーキング協会 ☎ 087（813）2833
- 登記・供託オンライン申請システム運用開始
2月14日（月）から新しい登記・供託オンライン申請システムがスタートします。左記ホームページ上で簡単な登録を行うだけで利用できます。
- オンラインで登記事項証明書を請求すると、手数料が1通につき300円安く（1,000円↓700円）なります。
- ※証明書は郵送されます。
- ※手数料はインターネットバンキング、モバイルバンキング、電子納付対応のATMで納付してください。
- アドレス
<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/>
- 問い合わせ
高松法務局 ☎ 087（821）6342

その他

- 市役所 電話工事のお知らせ
電話工事のため、次の期間に電話がかかりにくい場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。
- 三野庁舎・三野図書館
2月5日（土）～6日（日）
- 問い合わせ
管財課 ☎ 73・3003
- 大人のためのおはなし会
2月19日（土）午後1時30分～2時30分
- 場 所
仁尾町文化会館
- 内 容
高瀬町のボランティアグループ「げんきのき」による大人のための絵本の読み聞かせや手話ソング、ストーリーテリング等
- 問い合わせ
仁尾町図書館 ☎ 56・9565
- スターウォッチング M31アンドロメダ銀河・オリオン星雲の観察
オリオン座の三ツ星の南に見えるオリオン座星雲は、鳥が羽を広げたように見えます。そもそも、

- 自動車の検査・廃車・名義変更等登録手続き早期申請のお願い
年度末は窓口が混雑しますので、自動車の検査・廃車・名義変更については、お早めに手続きしてください。
- 問い合わせ
香川運輸支局 検査関係 ☎ 087（882）1355
- 登録関係 ☎ 050（5540）2075
- 自動車税関係は県税事務所 ☎ 087（881）3858
- 軽自動車関係は軽自動車検査協会 ☎ 087（870）6676
- 自動車の不具合情報をお寄せください
国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠し等の防止のため「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆さんの車に発生した不具合情報を収集しています。車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。
- 問い合わせ
自動車不具合情報ホットライン ☎ 0120（744）960（平日午前9時30分～午後5時30分） ☎ 03（3580）4434（自動音声24時間受付） <http://www.mlt.go.jp/RJ/>

銀河と、星雲の違いとは？

- 日 時
2月6日（日）午後7時～9時
- 場 所
山本町生涯学習センター ※研修室で学習の後、ふれあい公園多目的広場へ移動し観察
- 対 象
どなたでも（小学生以下は、保護者同伴）
- ※雨天曇天時は、生涯学習センターでビデオ学習をします。
- 問い合わせ
山本町公民館 ☎ 63・1041
- 健やか爽やかウォーク日本1800歩いてニッポンを元気に香川県17ウォーク三豊市大会
3月5日（土）受付 午前8時～9時 出発式 午前9時 雨天決行（警報発令時は中止）
- 場 所
三豊市役所（スタート・ゴールコース 市内の3コース（20km 10km 5km）
- 参加資格
健康で歩ける人（小学生以下は保護者同伴）



地球にやさしい電話帳を作るため
古い電話帳の回収にご協力を

- 2月に新しい電話帳をお届けした際に、今までお使いになった古い電話帳をお渡しください。
- 古い電話帳は新しい電話帳の原材料にする「電話帳クロースドル・プリサイクル」の取り組みに役立っています。
- 問い合わせ
タウンページセンタ ☎ 0120（506）309

山火事を防ぎましょう

- 山火事は、火の粉が飛散し同時多発的に着火延焼し、延焼スピードが速く、消火活動が困難な火災です。大規模な火災に発展して地域社会に甚大な影響を与えることから、山火事を発生させないことが最も大切です。
- 次のことに気をつけて火災から緑の財産を守りましょう。
- 枯草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火をしない
- たき火の場所を離れる時は、完全に消火する
- 風が強い時や空気が乾燥している時は、たき火や火入れをしない
- 火入れの許可は必ず受けること
- 火遊びはしない
- 問い合わせ
三観広域北消防署 ☎ 72・2119

マリンウェーブ情報

▶マリンウェーブ

☎56-5111

ONE COIN LOBBY CONCERT

ピアノコンサート ～世界的ピアニストを迎えて～

日時

2月18日（金）

午後7時開演

料金

一般500円 学生100円

出演

ピアノ
クレメンス・ツァイリンガー

映画「きな子～見習い警察犬の物語～」

日時

2月26日（土）

① 10:00 ②13:30

料金

一般 1,000円

中学生以下 700円

親子ペア 1,500円

♡

心温まる贈りもの

(12月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。（敬称略・受付順）

社会福祉協議会へ

豊嶋 武夫

高瀬町

豊田 健一

山本町

白川 豊彦

山本町

横田 英昭

三野町

田中 武士

仁尾町

上高瀬小学校児童会

高瀬町

たかせ人権福祉センター文化祭実行委員会

高瀬町

みとよ未来技術基金へ

月 曜 会

詫間町

🏠

三豊市の人口

平成23年1月1日現在

世帯数 22,832 世帯

総人口 68,363 人

※昨年10月1日現在で実施された、国勢調査の速報値を基に推計しています。

みとよデータボックス(国勢調査スペシャル企画 最終回)

68,532 人

今月の数字は・・・68,532。

国勢調査の結果、香川県において確定した10月1日現在の三豊市の人口です。

皆さんに国勢調査への関心を高めてもらおうと企画した人口予想クイズ、応募総数47通、5歳から84歳と幅広い年代からご応募いただきました。厳正な審査の結果、正解との差の最も少なかった藤川和子さん（山本町）が1等に入賞されました。他の入賞者にも、国勢調査実施本部より「みとよのほんまもん」詰め合わせをお送りします。お楽しみに～♪

※入賞者の発表は市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ

政策課

☎73-3010

AEDを詫間町の3出張所に設置

日本赤十字社三豊市地区では、皆さまにご協力いただいた今年度の社資（寄付金）を活用して詫間町の3出張所（荘内浦島、栗島、志々島）に、いざというときに誰でも使うことのできる救命機器AED（自動体外式除細動器）を設置しました。

これからも日本赤十字社三豊市地区では災害などへの救護活動、応急手当等の救急講習、ボランティア奉仕団活動などを通じて地域の安全と安心に貢献していきたいと思ひますのでご協力をお願いします。

※市役所および市内の6庁舎には設置済みです。

▶問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

33 2011年2月 広報 みとよ

広報 みとよ 2011年2月 32

知的財産・技術相談会 商工観光課 ☎73-3042
登録商標や企業・技術紹介の相談（要予約）

日 程	時 間	場 所
8日(火)	9:30～15:00	豊中町保健センター

休日当番医

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
6日(日)	多田医院	詫間町	83-2121
	高室医院	観音寺市	25-8311
11日(金)	橋本病院	山本町	63-3311
	石川医院	観音寺市	54-5511
13日(日)	しのはら医院	山本町	56-7222
	宮崎内科医院	観音寺市	25-1280
20日(日)	瀬尾医院	仁尾町	82-2295
	香川井下病院	観音寺市	52-2215
27日(日)	高井医院	山本町	63-2041
	今滝医院	観音寺市	27-6218

※広報みとよ1月号の「休日当番医」の表記に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。
豊中町 豊中町保健センター→豊中町保健センター

休日当番医 歯科

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
6日(日)	うすき歯科医院	観音寺市	52-6150
13日(日)	ごうだ歯科医院	観音寺市	27-8199
20日(日)	中西歯科医院	高瀬町	72-6057
27日(日)	あらき歯科クリニック	観音寺市	23-4182

※休日当番医は、都合により変更になることがあります。

行政相談 総務課 ☎73-3000または各支所

日 程	時 間	場 所
2日(水)	13:00～15:00	三野町社会福祉センター
	10:00～15:00	豊中町保健センター
8日(火)	13:00～16:00	詫間福祉センター
14日(月)	10:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター
	13:00～15:00	山本庁舎
15日(火)	10:00～15:00	仁尾庁舎
	13:15～16:00	財田庁舎

人権相談 人権課 ☎73-3008または各支所

日 程	時 間	場 所
2日(水)	10:00～15:00	豊中町保健センター
3日(木)		財田庁舎
		山本町農村環境改善センター
9日(水)		詫間福祉センター
14日(月)		高瀬町農村環境改善センター
21日(月)		仁尾庁舎
22日(火)		三野町社会福祉センター

職業相談 上高野文化センター ☎62-2377

日 程	時 間	場 所
14日(月)	10:00～11:30	上高野文化センター

農事相談 農業委員会 ☎73-3046

日 程	時 間	場 所
1日(火)	13:30～16:00	詫間福祉センター
2日(水)		仁尾庁舎
4日(金)		財田庁舎

就農相談 三豊市担い手育成総合支援協議会事務局 ☎62-3075

対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者（要予約）

日 程	時 間	場 所
16日(水)	13:00～16:00	西讃農業改良普及センター
17日(木)		
18日(金)		

乳幼児健診 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
4・10カ月児健診 (平成22年10月生まれ) (平成22年4月生まれ)	8日(火)	13:30～13:50	豊中
	15日(火)		三野
1歳6カ月児健診 (平成21年7月生まれ)	3日(木)		豊中
	10日(木)		三野
3歳児健診 (平成19年7月生まれ)	17日(木)		豊中
	24日(木)		三野

※乳幼児健診は子どもの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。
ぜひこの機会に受けましょう。

プレママひろば 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
16週以降の妊婦 (前日までに電話申し込み)	23日(水)	9:15～9:30	高瀬

パパママ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
16週以降の妊婦と夫 (2日前までに電話申し込み)	27日(日)	9:15～9:30	三野

楽しい歯磨き教室 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	時 間	※場所
1～3歳(市内在住)の 子どもと保護者	15日(火)	10:00～	豊中

*持参物 歯ブラシ、コップ

ベビーマッサージ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対 象	日 程	受付時間	※場所
2～11カ月の乳児と保護者 (2/23～前日までに電話申し込み)	3月9日 (水)	9:40～10:00	三野

児童相談 子育て支援課 ☎73-3016

日 程	時 間	※場 所
22日(火)	13:30～15:00	豊中

◎県の専門員が相談に応じます。◎希望者は事前に電話でお申し込みください。
※場所 豊中(豊中町保健センター) 三野(三野町保健センター)
高瀬(高瀬地域子育て支援センター)

健康相談 健康課 ☎73-3014

日 程	時 間	場 所
3日(木)	9:30～11:00	詫間福祉センター
4日(金)		豊中町保健センター
9日(水)		山本町保健センター
15日(火)		仁尾町福祉会館
17日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
21日(月)		三野町保健センター
23日(水)		高瀬町公民館

※豊中町保健センターの健康相談は第1金曜日に変更しています。

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017

認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日 程	時 間	場 所
4日(金)	10:00～11:00	三野町保健センター
7日(月)		仁尾庁舎
8日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
10日(木)		三豊市役所
16日(水)	10:00～11:00	豊中庁舎
17日(木)		山本町保健センター
23日(水)		詫間福祉センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
3日(木)	10:00～11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
10日(木)		三野町太陽の家(みつばちの会)
15日(火)	13:30～15:30	詫間福祉センター(みつより会)
17日(木)	10:00～11:30	山本町老人ふれあいプラザ(わかたけの会)

こころの健康相談 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
4日(金)	10:00～11:30	詫間福祉センター
28日(月)	13:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター

三野保育所
地域の人との温かさのなかで

みんなの みとよ

三豊中学校
良き伝統と新しい風



▲ とんとん肩たたき いい気持ち (道免いきいきサロン)

三野保育所では、1年間を通して地域の人とのふれあい活動を行っています。今年、第40回大見地区文化祭に4、5歳児が初出演しました。たくさんの方の人たちに見守られながら、笑顔いっぱい「スマイル」の歌や鼓笛演奏をし、大きな拍手をもらい子どもたちの自信につながりました。12月には、大見の道免会場で「いきいきサロン」に参加し、地域のお年寄りと一緒に温かいふれあいの時間を過ごしました。遊戯や歌を披露したり、ふれあい遊びをしたり、手づくりおやつをいただいたりして、あっという間に時間が過ぎていきました。

また、大見郵便局に毎月その季節に合った絵手紙を展示し、保護者や地域の人に喜ばれています。ハガキをポストに投入し、大好きなおじいちゃんやおばあちゃんにハガキが届き、喜びや感謝のことが返ってきているようです。

このような取り組みを通して、地域の人々の温かい心にふれながら、たくましく、やさしく、心豊かな子どもに育つよう願っています。



▲ 拾った銀杏をみんなできれいにします

三豊中学校は、生徒会を中心にさまざまな取り組みを行っている活発で明るい学校です。

特にあいさつ運動には力を入れていて、毎朝クラスや部活単位で、玄関で元気なあいさつをしています。

また、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。アルミ缶の回収は伝統になっていて、「ふたな荘」にできるだけ多くの車椅子を贈ることを目標に、活発に活動しています。今年はペットボトルのキャップの回収活動も始めました。さらに、三豊中学校ならではの活動、銀杏ボランティアも行っています。校内にたくさんあるイチヨウの木になる銀杏を拾い、商品として「ふれあい市」で売っています。

そんな三豊中学校が、創立60周年を迎えました。これからもみんなで仲良く楽しく、よりよい学校生活を築いていきたいと思っています。

文化財を訪ねて 15

おにがうすでんしょういせきぐん 鬼ヶ臼伝承遺跡群 ～鬼伝説の残る地～

2月と言えば節分。今回は鬼にちなんだ伝承の地を紹介します。

高瀬町上高瀬地区と勝間地区にかけて裾野が広がる「鬼ヶ臼山」^{かみたかせ かつま おにがうすやま}。山頂に残る高さ5mほどの巨石が、まるで臼を思わせる形をしていることから、その名がつけました。そこにはこんな話が伝えられています。

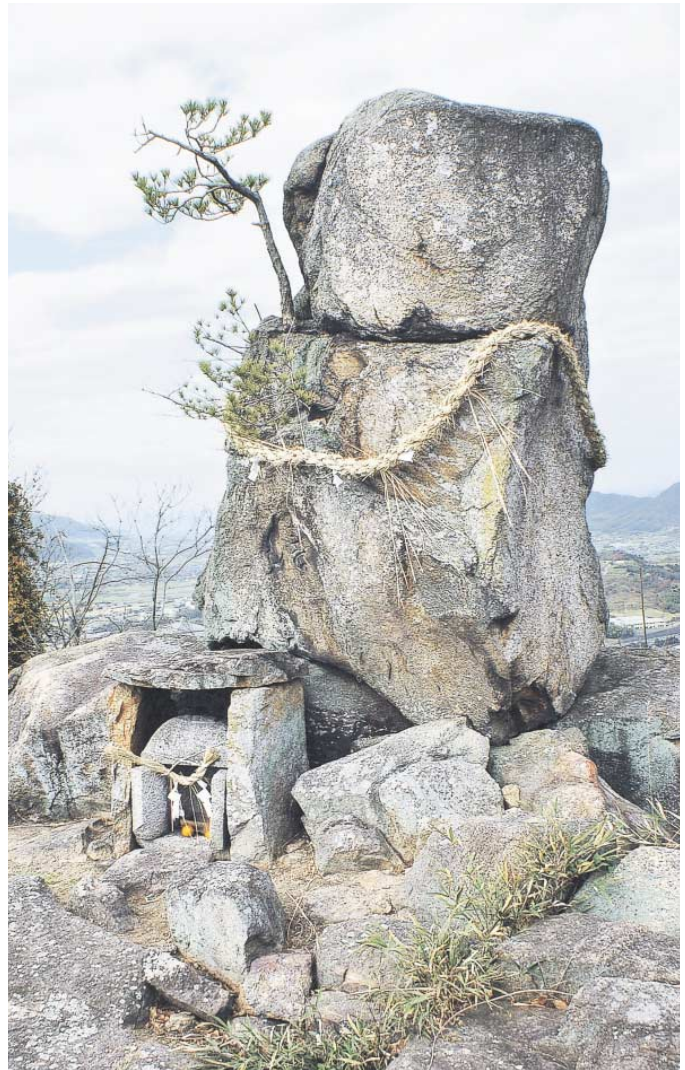
昔、この山には荒々しい男神が住んでおり、里に下りては人を捕まえ、臼でついて食べていました。村人の難渋を見た女神は、男神に「私の赤ん坊とあなたの馬とで飛び比べをして、赤ん坊が勝てばこれ以上乱暴をしないように」と持ちかけました。

男神もこれを承諾し飛び比べを行ったところ見事赤ん坊の勝ち。以来男神の悪行は治まり、赤ん坊は村人たちにより「山の神」として大切に祀^{まつ}られました。

今も、ふもとの末^{すえ}地域の岩鍋池の近くにある岩には、赤ん坊と馬が飛び降りた際の足跡が残っており、山頂部を含めたこれらの遺跡群は市の史跡に指定されています。

また周辺には男神に食べられた人々の首が山になったという「首山」や、臼からあふれた血でできた「血の池」といったぞっとするような地名もあります。このように地名一つとっても、調べてみるとその土地の伝承、その土地がどんな歴史を歩んできたかをうかがい知ることができます。大切に語り継いでいきたいものです。

<生涯学習課>



今月の市民力

「厳粛な中にも楽しく思い出深い成人式にしたい」と、新成人17人が企画・運営スタッフとして何度も会議を重ね、準備を進めてきました。

この日は、新成人に渡す記念品づくり。学生時代の懐かしい味ポンジュースやメッセージカードを入れた記念品を心を込めてラッピングし、約600個を用意しました。

一度しかない成人式。それを自分たちの手でやりたいと、企画から当日の受付や司会進行までスタッフが行った手作りの成人式は、温かみのある思い出深いものとなりました。

